中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会
愛知県政記者クラブ　　様

２００７年１２月１９日
ＮＥＸＣＯ中日本

《お　知　ら　せ》

『冬道走行に気をつけガイド（冬道走行の要注意箇所!!）』を配布

先月２１日にお知らせしました「『冬道走行に気をつけガイド』の公表について」の中で、当社の様々な交通安全対策の一つとして、冬季を迎えるにあたり冬道における特に走行時にご注意いただきたい個所を、『冬道走行に気をつけガイド』としてホームページやガイド（折込広報紙）を通じてお客様へお知らせし、安全運転を啓発するとともに事故の削減を目指すということを紹介させていただきました。

このたび『冬道走行に気をつけガイド』（折込広報紙）が完成し、当社管内の各サービスエリア・パーキングエリアなどで配布を始めましたので、皆様にお知らせするとともに実物をお届けします。

今後も当社は、「より安全・安心」な高速道路空間の提供を目指し、積極的に交通安全対策に取り組んでまいります。

①『冬道走行に気をつけガイド』（折込広報紙）の配布

■配布開始日　　２００７年１２月１０日（月）

■ 配布場所と配布先

当社管内の各サービスエリア・パーキングエリアや各支社・各保全サービスセンターなどで、お客様が直接手にできるよう備え付けております。
また、バス協会やトラック協会、自動車教習所協会等の機関にも配布させていただいております。

②『冬道走行に気をつけガイド』のホームページ掲載

■掲載日　　２００７年１２月１８日（火）

以　　上

冬季版

NEXCO 中日本

NEXCO中日本（ネクスコ） 冬道走行に気をつけガイド

「冬道走行の要注意箇所!!」

〈雪道情報はこちらから〉

- ○雪道情報提供サイト「ユキイロドットコム」 http://www.yukiiro.com/
- ○NEXCO中日本ホームページ http://www.c-nexco.co.jp/
- ○目で見るハイウェイテレホン http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml
- ○日本道路交通情報センター 全国共通 0570-011-011
- ○ハイウェイFAX ナビダイヤル 全国共通 0570-00-1625
- ○ハイウェイテレホン 携帯電話からは「#8162（繋る）」NEXCO中日本のみのサービスです。
- ○道路緊急ダイヤル 携帯電話・固定電話「#9910」（落下物等道路異状の通報ダイヤル）

ユキイロドットコム　ハイウェイテレホン

携帯電話のご使用はSA・PAで　運転中の携帯電話のご使用は法律で禁止されています。　※給油やトイレはお早めに！

冬期の交通確保のため、様々な取り組みを行っています！

冬の変わりやすい道路状況に対して、中日本高速道路株式会社では、除雪作業や凍結防止剤の散布、また、雪崩予防柵・防雪柵などの防雪対策施設の設置など、冬の高速道路を安全・快適にご利用いただくため、様々な取り組みを行っています。

高速道路の気象状況を24時間監視

迅速な冬道対策を行うため、高速道路の脇に何種類もの気象観測計を設置し、24時間気象状況を監視するとともに、お客様への情報提供を実施しています。

冬期交通の確保に活躍する除雪機械や設備

【除雪・凍結防止剤散布機械】

●除雪トラック

●除雪グレーダー

●ロータリー除雪車

●凍結防止剤散布車

【凍結防止装置】

●ロードヒーティング
道路下に埋め込んだヒーターで、路面を暖めて凍結を防止する装置です。トンネルの出入口付近や勾配のきつい坂道などに設置されています。

●定置式溶液散布装置
路面の凍結を防止する溶液をまく設備で、勾配のきつい坂道などに設置されています。雪の降りはじめや、凍結が予想されるとき、急に気象状況が変化したときなどに作動します。

除雪作業へのご協力をお願いします！

作業中の除雪車の追い越しはできません！ ～ご理解とご協力をお願いします～

新雪の除雪や圧雪を取り除くときは、2～3台の除雪車が並び、道路の雪を右側から左側へ順々に寄せていきます。
作業中は低速走行となり、ご迷惑をお掛けしますが、車間距離を十分にとり、次のインターチェンジ、サービスエリア、パーキングエリアまで安全走行でお願いいたします。

NEXCO 中日本

NEXCO中日本　冬道走行に気をつけガイド

名神（岐阜県・滋賀県）・北陸道（滋賀県・福井県）・東海北陸道（岐阜県）・東名（静岡県）エリア

〈北陸道（滋賀県・福井県）エリア〉

18 下り線武生IC手前

位置　78.7～79.6キロポスト付近

要注意ポイント

急な下り坂の、直線から緩やかな左カーブに変化する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

17 下り線日野山トンネル出口先

位置　77.6～78.0キロポスト付近

要注意ポイント

左カーブから緩やかな右カーブに変化する下り坂区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

14 下り線今庄IC付近

位置　67.9～68.3キロポスト付近

要注意ポイント

緩やかな左カーブから緩やかな右カーブに変化する下り坂区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

13 下り線今庄トンネル出口付近

位置　66.7～67.5キロポスト付近

要注意ポイント

緩やかな下り坂のS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過による衝突事故が発生しています。

11 下り線今庄トンネル出口先

位置　65.7～65.8キロポスト付近

要注意ポイント

急な下り坂の、直線から右カーブに変化する区間で、特に降雪時に速度超過による衝突事故が発生しています。

9 下り線敦賀トンネル出口先

位置　61.7～62.8キロポスト付近

要注意ポイント

急な下り坂のS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

7 下り線敦賀トンネル出口先

位置　60.7～61.5キロポスト付近

要注意ポイント

急な下り坂の、直線から緩やかな左カーブに変化する区間で、特に降雪時に速度超過による衝突事故が発生しています。

1 下り線柳ヶ瀬トンネル出口先

位置　37.2～37.5キロポスト付近

要注意ポイント

急な下り坂のS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

除雪トラックによる棟団除雪作業

刀根PA付近における降雪時の風景

ロータリー除雪車による路肩部の拡幅除雪作業

凡例　重大事故発生　要注意箇所

このガイドに掲載されている「要注意箇所」とは、特に降雪、積雪時や凍結など冬期路面において「事故が集中して発生している箇所」や「降雪量が多く、気象が急変する区間」など、冬季の高速道路を安全にご利用いただくために特に注意していただきたいと考える箇所を、関係機関も交えて選定したものです。

- 急カーブ区間のため、走行に注意が必要な箇所
- 気象状況が急に変わるため、注意が必要な箇所
- 急な下り坂区間のため、走行に注意が必要な箇所

16 上り線日野山トンネル出口先

位置　75.4～75.9キロポスト付近

要注意ポイント

直線から左カーブに変化する下り坂区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

15 上り線今庄IC手前

位置　69.0～69.3キロポスト付近

要注意ポイント

右カーブから緩やかな左カーブに変化する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

12 上り線今庄IC先

位置　66.7～66.9キロポスト付近

要注意ポイント

緩やかな上り坂の比較的急な右カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

10 上り線今庄トンネル出口先

位置　62.5～62.7キロポスト付近

要注意ポイント

直線から比較的急な右カーブに変化する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

8 上り線今庄トンネル出口先

位置　61.6～62.5キロポスト付近

要注意ポイント

緩やかな上り坂のS字カーブの区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

6 上り線敦賀トンネル出口先

位置　57.2キロポスト付近

要注意ポイント

緩やかな下り坂のS字カーブの区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

5 上り線越坂トンネル出口先

位置　49.2～49.7キロポスト付近

要注意ポイント

急な下り坂の緩やかな左カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

4 上り線敦賀IC手前

位置　48.3～48.7キロポスト付近

要注意ポイント

急な下り坂のS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

3 上り線小河トンネル出口先

位置　43.0～43.5キロポスト付近

要注意ポイント

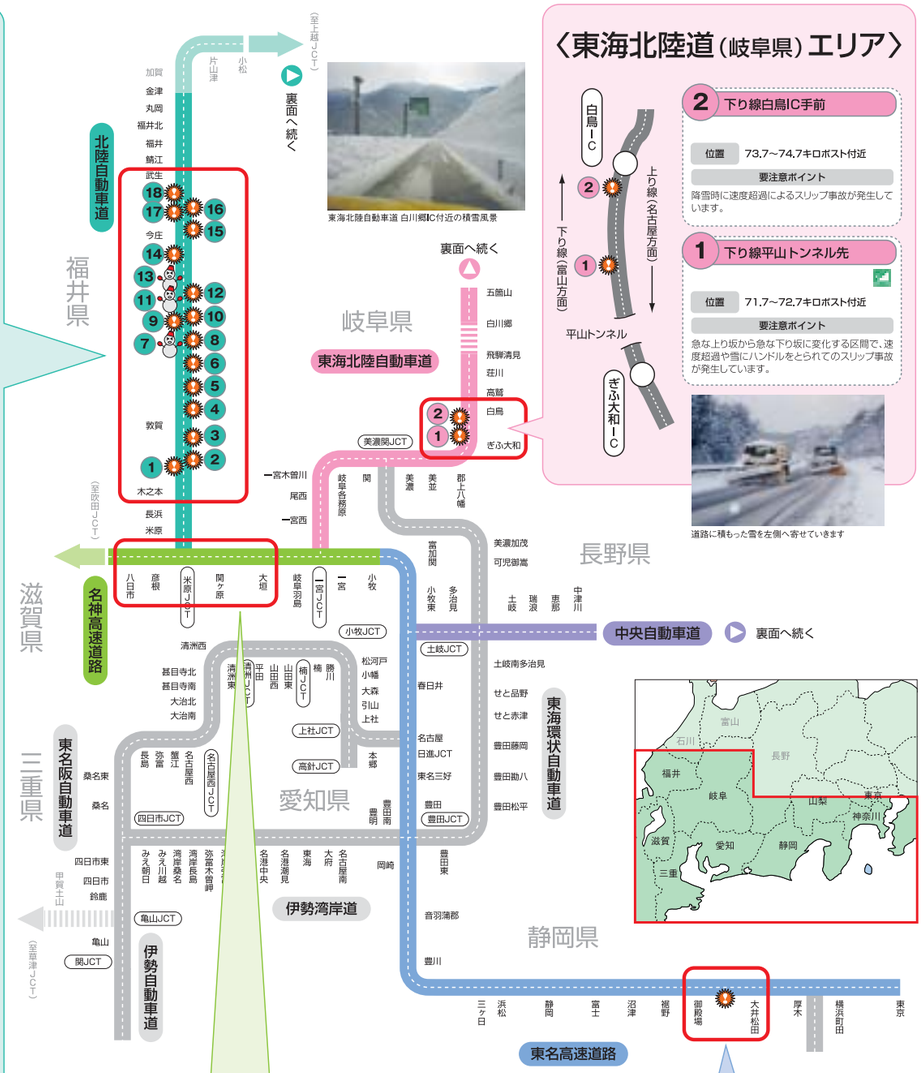
緩やかな上り坂の左カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

2 上り線刀根PA付近

位置　38.3～38.6キロポスト付近

要注意ポイント

緩やかな上り坂のS字カーブの区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。



東海北陸自動車道 白川郷IC付近の積雪風景

〈東海北陸道（岐阜県）エリア〉

2 下り線白鳥IC手前

位置　73.7～74.7キロポスト付近

要注意ポイント

降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

1 下り線平山トンネル先

位置　71.7～72.7キロポスト付近

要注意ポイント

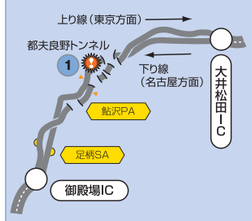
急な上り坂から急な下り坂に変化する区間で、速度超過や雪にハンドルをとられてのスリップ事故が発生しています。

道路に積もった雪を左側へ寄せています

〈名神（岐阜県・滋賀県）エリア〉

豪雪地帯として知られる名神高速道路　関ヶ原付近では、各ICやSAに約80台の除雪車を配備し、降雪時には一編成2～3台の除雪車で15分～30分間隔の除雪作業を行い、安全で走りやすい路面を保っています。

〈東名（静岡県）エリア〉



1 下り線都夫良野トンネル出口先

位置　69.6～69.9キロポスト付近

要注意ポイント

長さ約1700mのトンネル出口の先で冬期路面での事故が発生しています。

NEXCO中日本　冬道走行に気をつけガイド

北陸道（石川県・富山県）・中央道（山梨県・長野県）エリア

高速道路を安全に・快適にご利用いただくために

雪道には冬用タイヤを！ チェーンの携行も忘れずに

冬の高速道路では、スタッドレスタイヤなどの冬用タイヤの装着と
タイヤチェーンの携行をお願いいたします。

スタッドレスタイヤ

低温でもしなやかさを失わない特殊配合ゴムを採用し、溝の形、切り込み（サイピング）を改良し、従来のスノータイヤよりも制動性能が大幅に向上しています。

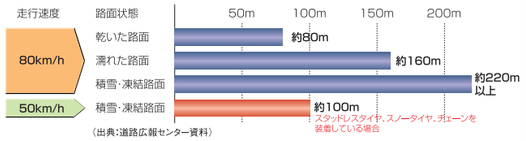
スノータイヤ

普通のタイヤより表面に大きな凸凹をつけ、広くて深い溝で確実に雪をつかめる（グリップできる）ようにしたタイヤです。（「スノータイヤ」には、タイヤ側面にM+S、M.S、M／S、またはMUD AND SNOWなどの記載があります。）

タイヤチェーン

スタッドレスなどの冬用のタイヤに比べ、最大の制動効果を上げることができます。冬用タイヤといえども決して万能ではありません。タイヤに頼らず必ずタイヤチェーンを用意してください。

こんなに違う停止距離



（出典：道路広報センター資料）

情報板に「チェーン規制」・「チェーン必要」・「チェーン装着」と表示されたら

冬用タイヤ（スタッドレスタイヤ、スノータイヤなど）またはタイヤチェーン装着車のみ通行することができる規制です。この通行規制は降雪状況に応じて実施されます。詳細については、弊社の雪道情報提供サイト「ユキイロドットコム（http://www.yukiiro.com）」の「雪道走行のアドバイス」をご覧ください。

雪道に対する万全の備えを！ 雪道での走行は一層の安全への配慮を！

冬の高速道路は気象状況の変化により、様々な様相を呈します。
雪道に対する万全の備えと、普段にも増して安全運転を心がけてください。

ドライブの前に（運転前点検）

通常の点検の他に、以下の点をチェックしましょう。

- **バッテリー**
  寒冷地や低温下の状況ではバッテリーの消耗が激しくなります。
- **不凍性軽油**
  零下10℃以下では、普通の軽油は凍結する可能性があります。寒冷地では寒冷地用の燃料を給油してください。
- **ワイパーのブレード**
  雪や氷でフロントガラスが見えなくなると大変危険です。できれば冬用のワイパーへの交換を。
- **ラジエーター&ウォッシャー液**
  寒冷地では凍結の可能性がありますので、不凍性のものに取り替えましょう。

雪道での「急」のつく行動は厳禁です！

雪道の走行では、より一層の安全への配慮が必要になります。

- 『急ハンドル』、『急加速』、『急ブレーキ』は事故のもとです。
- 速度は控えめに、車間距離は通常時の2～3倍をとりましょう。
- 冬季にはスキーやスノーボードの落下物が多くなっています。キャリアはしっかりと取り付け、途中のサービスエリアなどで緩みがないかチェックしましょう。
- 時間にゆとりのあるドライブ計画を立てましょう。また、休憩をしっかりとって、安全運転でお出かけ下さい。

チェーンを着脱する際には

- 高速道路の路肩でのチェーン等の着脱は、大変危険です！着脱は、サービスエリア、パーキングエリアや所定の着脱場で行ってください。
- 行き先の道路情報を確認し、早めの装着をお願いいたします。また、着脱は道路の状況に応じて小まめに行いましょう。

平成19年10月1日スタート

緊急地震速報
来る前に知る

自動車運転中にカーラジオ等で受信した場合
- ●あわててスピードを落とさない
- ●ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す。
- ●急ブレーキはかけず、緩やかにスピードを落とす。
- ●大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止する。

人がおおぜいいる施設では
- ●落ちついて行動
- ●あわてて出口に走り出さない

周囲の状況に応じてあわてずにまず身の安全を確保する！

〈北陸道（石川県・富山県）エリア〉

19 下り線加賀IC付近～尼御前SA付近
位置　132.1～133.0 キロポスト付近
要注意ポイント
アップダウンとS字カーブが連続する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

22 下り線不動寺PA付近
位置　184.5～184.9 キロポスト付近
要注意ポイント
アップダウンとS字カーブが連続する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

25 下り線高窪トンネル出口付近～小矢部IC付近
位置　192.8～193.5 キロポスト付近
要注意ポイント
急な下り坂のS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

29 下り線富山西IC先
位置　227.8～228.7 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな上り坂から急な下り坂に変化する、緩やかな右カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

31 下り線滑川IC付近
位置　255.1～256.1 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな左カーブから緩やかな右カーブに変化する上り坂区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

33 下り線滑川IC～魚津IC間
位置　259.3～259.7 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな下り坂の緩やかな右カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

36 下り線魚津IC付近
位置　264.2～264.6 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな右カーブから緩やかな左カーブに変化する下り坂区間で、特に降雪時に速度超過による衝突事故が発生しています。

38 下り線黒部IC手前
位置　270.3～270.7 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな上り坂の緩やかな左カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

40 下り線黒部IC付近
位置　273.5～274.0 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな上り坂から緩やかな下り坂に変化する直線区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

20 下り線徳光PA先
位置　168.1～168.4 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな右カーブから緩やかな左カーブに変化する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

24 下り線高窪トンネル出口先
位置　191.7～192.6 キロポスト付近
要注意ポイント
急な下り坂の、右カーブから左カーブに変化する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています

27 下り線庄川橋付近
位置　213.2～213.8 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな上り坂から緩やかな下り坂に変化する直線区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

30 下り線立山IC付近
位置　246.0～246.9 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな左カーブの下り坂区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

32 下り線滑川IC先
位置　258.5～259.1 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな下り坂の緩やかな右カーブ区間で、特に降雪時に速度超過による衝突事故が発生しています。

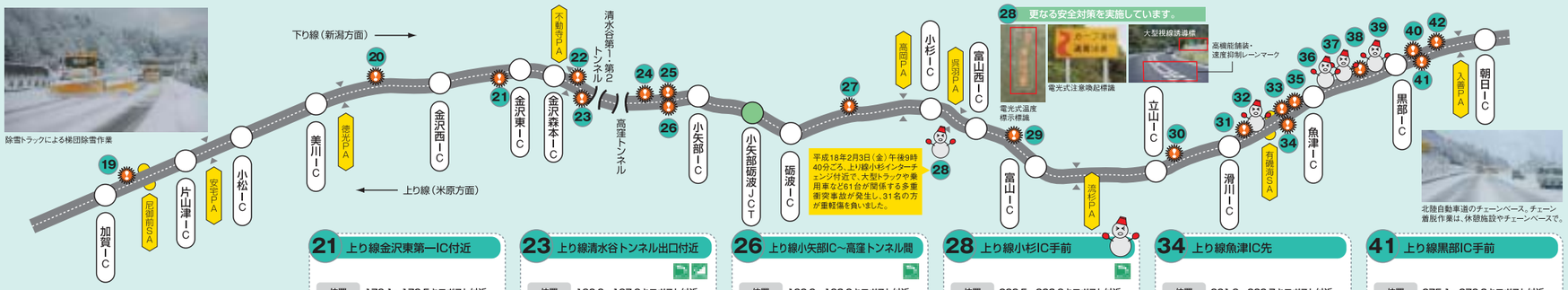
35 下り線有磯海SA付近
位置　262.2～262.5 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな左カーブから緩やかな右カーブに変化する上り坂区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

37 下り線魚津IC先
位置　266.6～267.5 キロポスト付近
要注意ポイント
下り坂から上り坂に変化する緩やかなS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過による衝突事故が発生しています。

39 下り線黒部IC手前
位置　271.7～272.1 キロポスト付近
要注意ポイント
下り坂から上り坂に変化する緩やかなS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過による衝突事故が発生しています。

42 下り線入善PA手前
位置　277.2～277.6 キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな下り坂の緩やかな右カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

除雪トラックによる梯団除雪作業



北陸自動車道のチェーンベース。チェーン着脱作業は、休憩施設やチェーンベースで。

21 上り線金沢東第一IC付近
位置　179.1～179.5キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな左カーブから緩やかな右カーブに変化する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

23 上り線清水谷トンネル出口付近
位置　186.9～187.8キロポスト付近
要注意ポイント
急な下り坂のS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

26 上り線小矢部IC～高窪トンネル間
位置　192.9～193.2キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな上り坂のS字カーブ区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

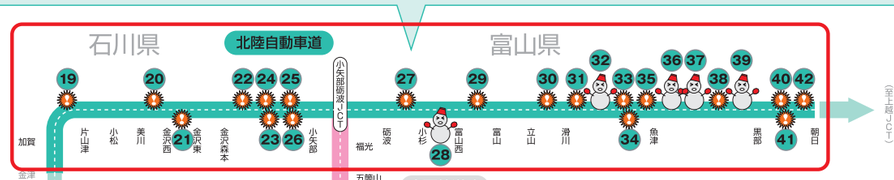
28 上り線小杉IC手前
位置　222.5～223.8キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな下り坂のS字カーブの区間で、特に降雪時に速度超過による衝突事故が発生しています。

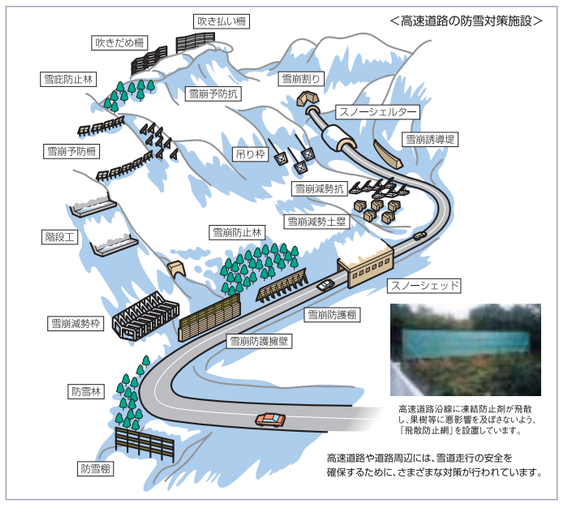
34 上り線魚津IC先
位置　261.8～262.7キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな左カーブの下り坂区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

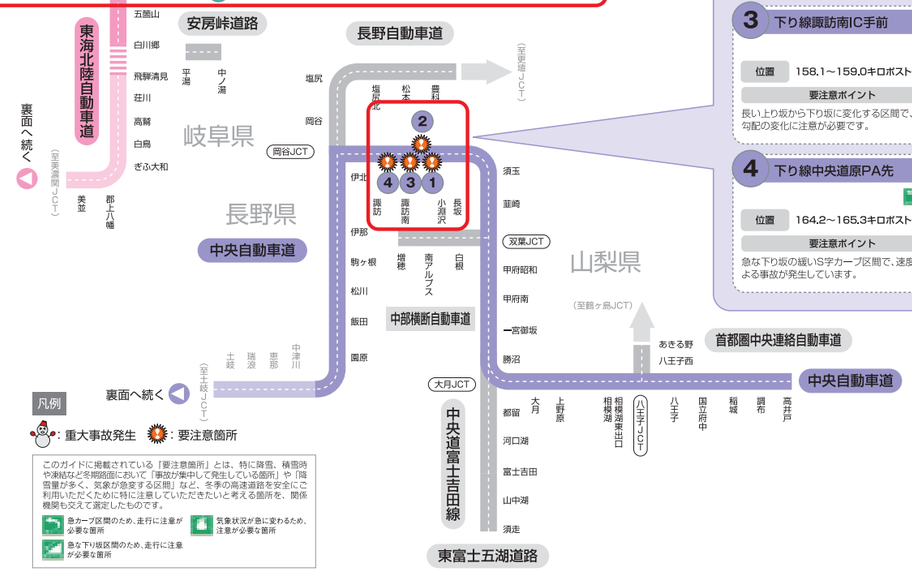
41 上り線黒部IC手前
位置　275.1～276.3キロポスト付近
要注意ポイント
緩やかな左カーブから直線に変化する区間で、特に降雪時に速度超過によるスリップ事故が発生しています。

この看板を見たらご注意ください！

北陸自動車道では、掲載されている「要注意箇所」の手前に、写真のような看板が設置されています。この看板を見たら、特に注意して運転して下さい。



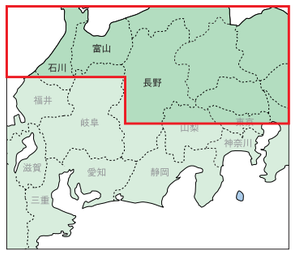




〈中央道（山梨県・長野県）エリア〉

3 下り線諏訪南IC手前
位置　158.1～159.0キロポスト付近
要注意ポイント
長い上り坂から下り坂に変化する区間で、道路の勾配の変化に注意が必要です。

1 下り線小淵沢IC先
位置　152.9～153.8キロポスト付近
要注意ポイント
長い上り坂から下り坂へ変化する区間で、特に降雪時における事故が発生しています。

4 下り線中央道原PA先
位置　164.2～165.3キロポスト付近
要注意ポイント
急な下り坂の緩いS字カーブ区間で、速度超過による事故が発生しています。

2 上り線立場川橋付近
位置　155.8～156.3キロポスト付近
要注意ポイント
急な下り坂の右カーブ区間で、特に降雪時に速度超過による事故が発生しています。